



「自分の学び方を選べる」を目指して

～「やれる自分」を自信につなげる～



松江市立 意東小学校
井上 賞子





能力的な困難が大きいと思われていたが、ICTの支えにより力を発揮し始めた



高い能力のため、困っている部分に本人も周りも気づけずにいたが、ICTの支えにより「自分の戦略」を見つけ始めた

スタートの違う2事例

発信にも受信にも消極的で
活動が継続しなかったQさん



Qさんの入学時の状況

【読む】

- 自分の名前も、判別できない。読める文字は0で入学。

【書く】

- 自分から鉛筆を持った経験がほぼない。
- 文字だけでなく、絵を描くこともしなかった。

【話す】

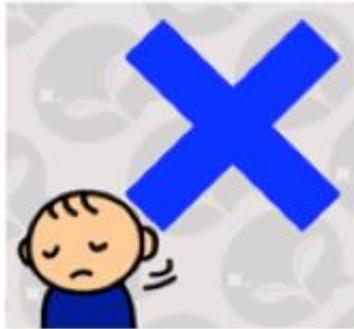
- 吃音と幼児音があり、早口で不明瞭。
- 声をかけられても、反応を返さず黙って立ち去ることも多い。
- 自分から話しかけたり、何かを求めたりすることはあまりない。

【聞く】

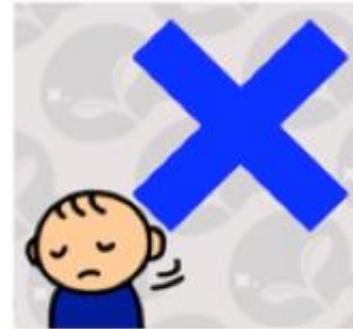
- 理解言語は多いように思われたが、注意の継続が困難で多動傾向もあり、その場においても聞いていないように見える。

Qさんの入学時の状況

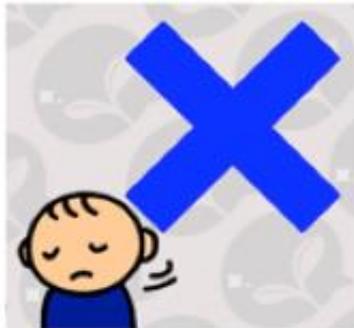
読む



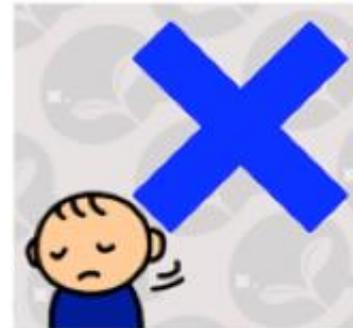
書く



話す



聞く



発信の選択肢を増やし、
Qさんの思いや願いを広げていきたい

入学時のねらい

- 情報を共有する方法を増やしていくことで、応答する体験や喜びを重ね、周囲への関心が広がる
- 発信や確認の手だてになるよう、読み書きを習得する。

取り組みやすい方法や確認できる方法を持つことで、「知りたいこと」「伝えたいこと」を広げ、安心できる人や場所を増やしていきたい



Qさんの学びを支えるために活用したICT

①「情報を共有する」ツールとして

1年時の取り組み

「By Talk for Shool」→思いを伝え合う

- ・情報を共有する
- ・伝わる体験を支えていく

⇒**安心できる関係づくりへ**

2年時の取り組み

「Pepper」→studioTAKENOKO(Qさん+教師)

- ・情報を発信する
- ・評価を受け取る機会を増やす
- ・Pepperを介して、周囲と関わる機会を持つ

⇒**関わる対象や機会を広げていく**

3年時の取り組み

「Pepper」→P.H.C.(Qさん+友達)

- ・友達と一緒にPepperに関わる機会を持つ
- ・発信を楽しむ

⇒**関わり方を深めていく**



東京
セミナー



Qさんの学びを支えるために活用したICT

②「読み」「書き」の習得を支えるツールとして

ひらがな

→音との一致を促す

「デイジーポット」「FirstWords: Japanese」

「ひらがな 五十音」「これなあに？」

「ひらがなよめるかな」

「ひらがな こどもゆびどりる」

→完成の見通しをもって書く体験につなげる

「1日10分でえがじょうずにかけるアプリ」

→文字のとらえやすさを支える

「ひらがなおけいこ for iPhone」

→言葉の合成や分解、イメージ化を支える

「にほんごひらがな」「Bitsboard PRO」

「視覚支援シンボル「さがすんです。」

主に
1年時



Qさんの学びを支えるために活用したICT

②「読み」「書き」の習得を支えるツールとして

漢字

→音との一致を促す

「小学漢字よみかたクイズ 1500問

「i暗記」「まなニャン 小学漢字読み方」

→文字のとらえやすさを支える

「小1 かん字ドリル - 小学校で学ぶ漢字80字！」

「小2 漢字ドリル - 小学校で学ぶ漢字160字！」



文章

→言葉の塊をとらえる、音を手掛かりにイメージを広げる

「デイジーポット」「絵本が読み放題！知育アプリPIBO」

「PhotoMemes for iPad」

→選択することで、文章を構成していく

「ずぼら日記」(開発中の試作アプリ)

→視覚化して、伝えたい内容を整理していく

「SimpleMind+」「ロイロノート」



Qさんの学びを支えるために活用したICT

②「読み」「書き」の習得を支えるツールとして

ノートテイク

→日常の中に入力する場面を組み込んでいく

「7notes SP」 Bluetoothの物理キーボード

→デジタルノートを活用する

「MetaMoji Note」 ドキュメントスキャナー

→情報を整理してまとめる

「Google Earth」「花判定機」「ロイロノート」

「My図鑑 ～図鑑作成アプリ～」

外国語活動

1)文字認識を支える

→大文字と小文字のマッチングする 「Bitsboard PRO」

→文字のとらえやすさを支える

「ABCおけいこ楽しく しっかり学べる英語教材」

2)音韻操作につなげる

→言葉の塊を意識させる 「DropTalk」

→単語の音とイメージをつなげる 「Bitsboard PRO」 「DropTalk」

→調べて解決する体験を重ねる 「By Talk for Shool」 「グーグル翻訳」



文字習得への取り組み



読めない

「選択」を組み合わせた学習から「想起」へ
「音」を補っての繰り返し

書けない

形を一行程ずつに分けていく
取り組みからスタート
その場で間違いに気づける
方法での繰り返し

・ひらがな→1学期で習得
・カタカナ・漢字→学年の内容を習得
・読解→自学年の業者テストで8割程度



読めない、書けない、
話さない、聞いてない
みんなができることが
できないQさん

ICTによる音の支え
学びやすさの支えの上で
文字を習得、意味理解が広がり
自学年の学習内容が可能に

※文字習得への取り組みの詳細は、「魔法の言葉」最終成果報告書をご参照ください

力をつけていった部分・課題が残った部分

読む

書く



- ・初見の文章でも、読めるようになった
- ・漢字や特殊音節も、正しく読むことができる

- ・ひらがな、カタカナ、学年で習う漢字は習得し、正しく使える
- ・短い文章なら、自分で考えて書くことができる



- ・長文になると音がなると内容がイメージできにくい
- ・語彙が少ない

- ・漢字の画数が増え、文章の量も増える中で、手書きでは形が取れないことが増えている

2年時以降の取り組み

・情報入力の手立ての保証

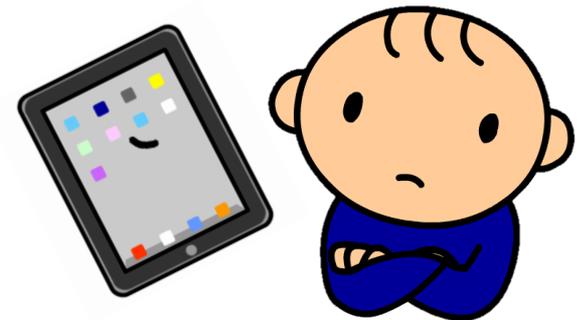
⇒DAISY教科書、選択読み上げ、
読み上げ絵本、テストの読み上げ
視覚化しての情報整理



・情報出力の手立てを広げる

⇒音声録音、50音キーボード、フリック入力
⇒画像、動画の活用

ICTで補う手立ても得ていくこと
で、自分で「選んで」学び
進めていけることを目指す



ノートテイクへの 取り組み

日常の中に入力する場面を組み込んでいく

☆Qさんにとっての入力方法の選択肢



50音キーボード、フリック

- どちらも1年時から使っていて慣れているが、タッチミスが多い
- 50音キーボードだと画面が狭くなる



音声入力

- 吃音があり、難しい

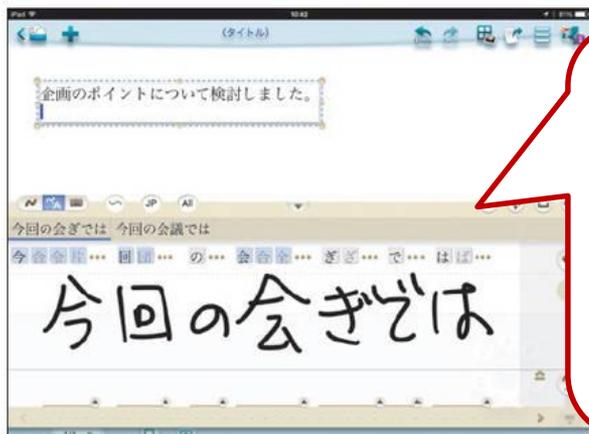
物理キーボード

- 押した感覚がしっかり返るので、ミスが減ることが期待できるのでは？



手書き変換

- スペース内に文字を収めるのが難しい



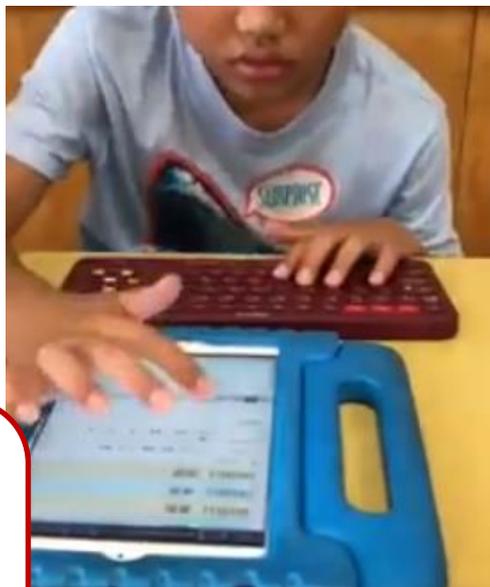
日常の中に入力する場面を組み込んでいく

7

毎日の連絡帳を書く場面で導入

- 書く内容にパターンがあるので、キーを探すストレスを軽減しながら慣れることを期待

明日のよてい	
1時間目	
2時間目	
3時間目	
4時間目	
5時間目	
6時間目	
持ってくるもの	
しゅくだい	
ふりかえり	
先生から	



テンプレートを作成しておき、毎日コピーして使用

2018年7月4日 12:22:46		明日のよてい
1時間目	国語	
2時間目	理科	
3時間目	道徳	
4時間目	算数	
5時間目	体育	
6時間目	国語	
持ってくるもの		
しゅくだい	プリント 音読 読書 ドリル 漢字	
ふりかえり	今日は、外国語をがんばりました。ジャンケンをやりました。一回かちました。むずかしかったです。	
先生から	数字の英語も教えてもらったね。今日は、先生も見に行っ、がんばっているところが見れて、よかったです。	

日常の中に入力する場面を組み込んでいく



2018年5月						
日	月	火	水	木	金	土
昭和の日 29	振替休日 30	1 19日(日) 国語 20日(月) 外国語 21日(火) 算数 22日(水) 算数 23日(木) 体育 24日(金) 書写 25日(土) 国語	2 19日(日) 国語 20日(月) 算数 21日(火) 体育 22日(水) 道徳 23日(木) 社会 24日(金) 国語 25日(土) 理科	憲法記念日 3	みどりの日 4	子供の日 5
6	7 19日(日) 国語 20日(月) 算数 21日(火) 音楽 22日(水) 理科 23日(木) ひまわり 24日(金)	8 19日(日) 国語 20日(月) 外国語 21日(火) 算数 22日(水) 算数 23日(木) 体育 24日(金) 社会 25日(土) 国語	9 19日(日) 国語 20日(月) 算数 21日(火) 道徳 22日(水) 社会 23日(木) 国語 24日(金) 理科	10 19日(日) 国語 20日(月) 算数 21日(火) 算数 22日(水) 理科 23日(木) 体育 24日(金) 算数ひまわり 25日(土)	11 19日(日) ひまわり 20日(月) 国語ひまわり 21日(火) 体育 22日(水) 算数ひまわり 23日(木) 国語ひまわり 24日(金)	12
13	14 19日(日) 国語 20日(月) 算数 21日(火) 音楽 22日(水) 理科 23日(木) たけのこタイム 24日(金) 国語	15 19日(日) 国語 20日(月) 外国語 21日(火) 算数 22日(水) 算数 23日(木) 体育 24日(金) 書写 25日(土) 国語	16 19日(日) ひまわり 20日(月) 道徳 21日(火) 国語 22日(水) 算数 23日(木) 社会 24日(金) 社会	17 19日(日) 国語 20日(月) 音楽 21日(火) 算数 22日(水) 理科 23日(木) 体育 24日(金) 社会 25日(土) 国語	18 19日(日) 国語 20日(月) 算数 21日(火) 体育 22日(水) 社会 23日(木) 学芸 24日(金)	19
20	21 19日(日) 国語 20日(月) 算数 21日(火) 音楽 22日(水) 体育 23日(木) たけのこタイム 24日(金) 国語	22 19日(日) 国語 20日(月) 外国語 21日(火) 算数 22日(水) 算数 23日(木) 体育 24日(金) 書写 25日(土) 国語	23 19日(日) ひまわり 20日(月) 道徳 21日(火) 国語 22日(水) 算数 23日(木) 社会 24日(金) 社会 25日(土) 算数ひまわり	24 19日(日) 国語 20日(月) 算数 21日(火) 色べつ会 22日(水) 算数 23日(木) 理科 24日(金) 体育 25日(土) 国語ひまわり	25 19日(日) 国語 20日(月) 算数 21日(火) 体育 22日(水) 社会 23日(木) 学芸 24日(金)	26
27	28 19日(日) 国語 20日(月) 算数 21日(火) 音楽 22日(水) 理科 23日(木) たけのこタイム 24日(金) 国語	29 19日(日) 国語 20日(月) 外国語 21日(火) 算数 22日(水) 算数 23日(木) 体育 24日(金) 書写 25日(土) 国語	30 19日(日) 国語 20日(月) 算数 21日(火) 算数 22日(水) 体育 23日(木) 国語 24日(金) 社会 25日(土) 社会	31 19日(日) 算数 20日(月) 手行練習 21日(火) 手行練習 22日(水) 国語 23日(木) 算数 24日(金) 算数 25日(土)	1 19日(日) 国語 20日(月) 算数 21日(火) 理科 22日(水) 体育 23日(木) 国語 24日(金) ペーパー	2

カレンダー
に記録して
いくことで、
確認しやす
くする

デジタルノートを活用する①

- 手書き→入力へ



デジタルノートを活用する①

☆Qさんにとってのノートアプリの選択肢

理科ノートで導入

- ワークシート形式になっている
- 自分でノートのレイアウトを考える負担がない

Qさんの理科ノートに必要な機能



- ノート一冊分の情報を参照しやすい
- テキストが自由に書き込める
- 画像が貼り付けられる
- 短い文章しかないので、読み上げはなくても大丈夫



※PDF系アプリ→画像が貼れない

※タッチ&リード→1ページずつになってしまう

デジタルノートを活用する①



作業は、
本人と一
緒に行く

裁断機でノー
トをばらばら
にする

ドキュメント
スキャナーで
両面を読み込
んでいく

データを
アプリに
取り込む



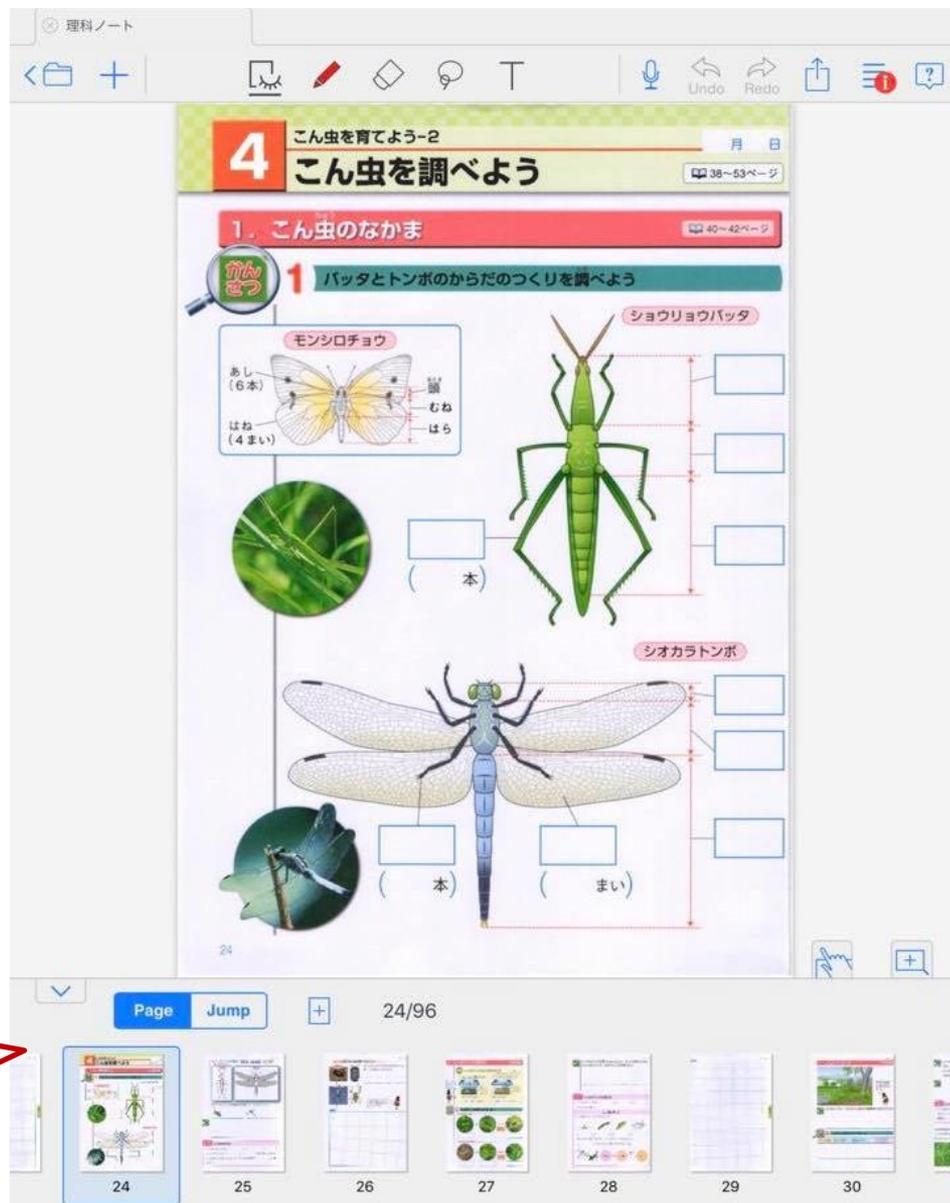
デジタルノートを活用する①



ノート一冊分のPDFが1つのファイルになる



ページの表示もわかりやすいので、すぐに選ぶことができる



デジタルノートを活用する①



知っている虫の
画像を検索して
はりつける

こん虫とこん虫ではない虫に分けよう



仲間分け
をして、
理由を書
き込んで
いく

こん虫とこん虫ではない虫に分けよう



こん虫



足が6本



頭むねはら



こん虫じゃない



8本あ
るから



足がない



足がたくさんあるからちがう

デジタルノートを活用する②

- 白いノートへ手書き
→ 枠とエリアのある用紙をデジタル化

算数の計算はできる

↓
書きの困難のため間違う

↓
数字を入力する

↓
作業が煩瑣になる
入力するために思考が止まり、
何をしていたかわからなくなる

— ×
+ ÷
1 2 3

用紙をデジタル化する

↓
ガイドがあることで混乱が少ない
間違えた時も、すぐに消して直せる

デジタルノートを活用する②



印刷した問題だと、桁の多い計算も一桁をかける計算も正確にできるが、自分で問題を書くと間違いが顕著に増える

繰り上がりを2回足している

$$\begin{array}{r} 4852 \\ + 8753 \\ \hline 13605 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 7280 \\ + 3440 \\ \hline 10730 \end{array}$$

デジタルノートを活用する②



2桁をかける計算になると、問題が印刷されていて、間違えてしまう。

$$\begin{array}{r} 32 \\ \times 69 \\ \hline \end{array}$$

繰り上がりの数字が大きく
答えの数字と区別が付きにくい

足さなくてもいい数字を足してしまい、間違え

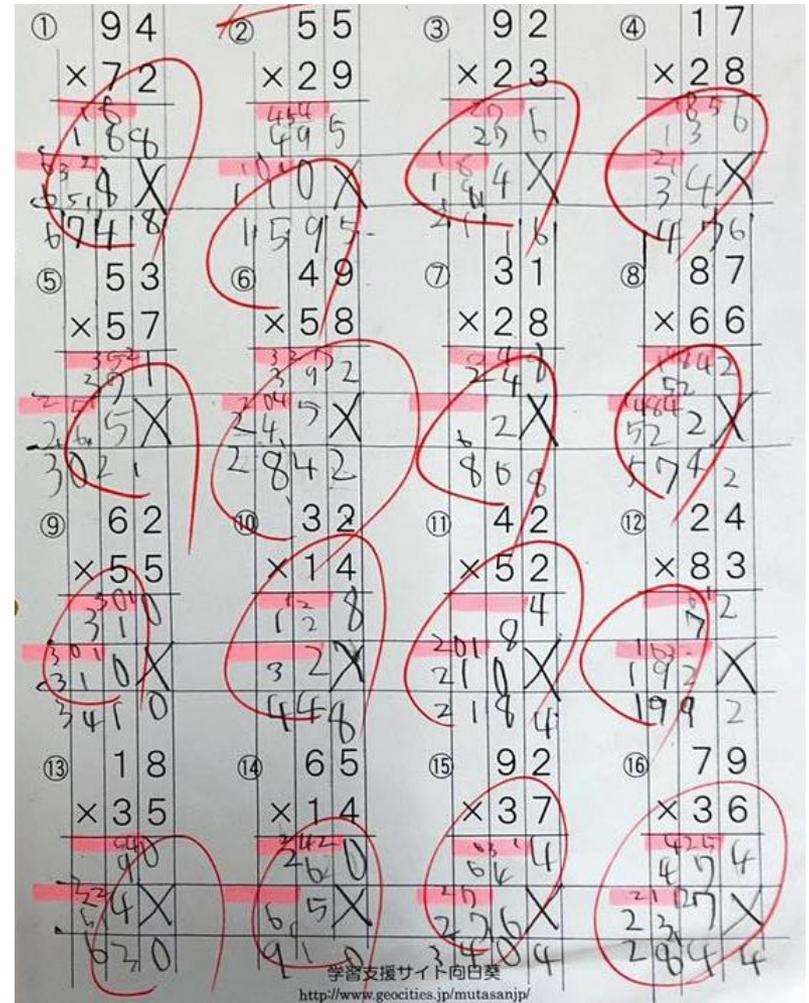
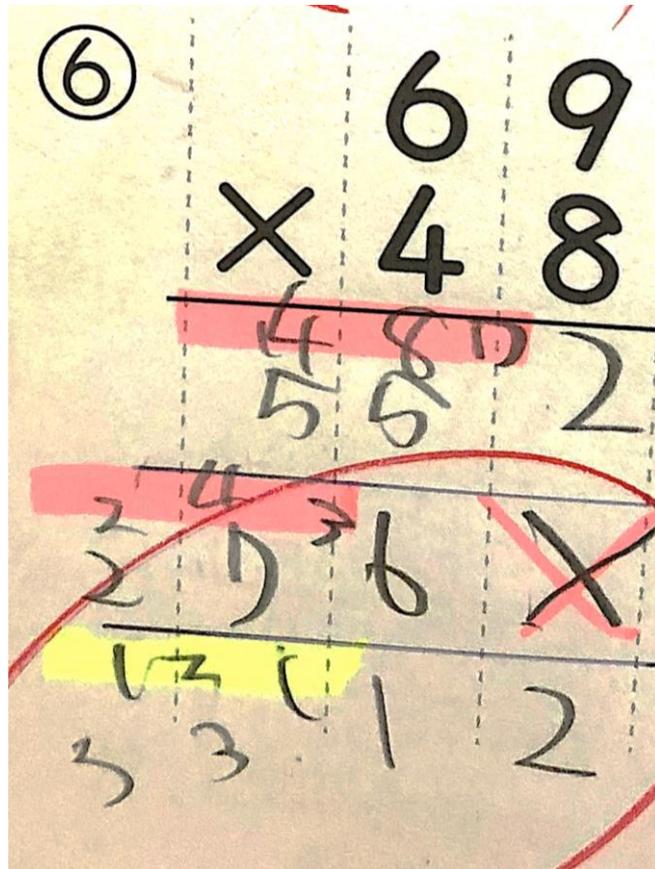
Handwritten calculation showing errors circled in red:

$$\begin{array}{r} 32 \\ \times 69 \\ \hline 278 \\ 2240 \\ \hline 2248 \end{array}$$

デジタルノートを活用する②



線とガイドがあれば、2桁をかける計算も正確に解ける



デジタルノートを活用する②

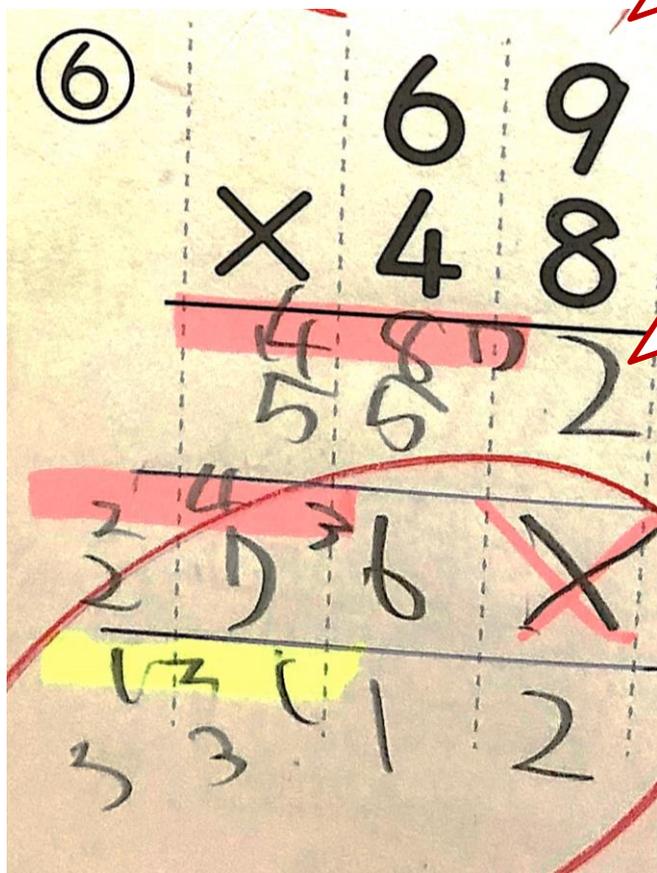


先生にガイドをつけてもらえばできる

色つきの用紙を印刷してもらえばできる

必要なとき、いつでも「自分で」解決出来るにできないか

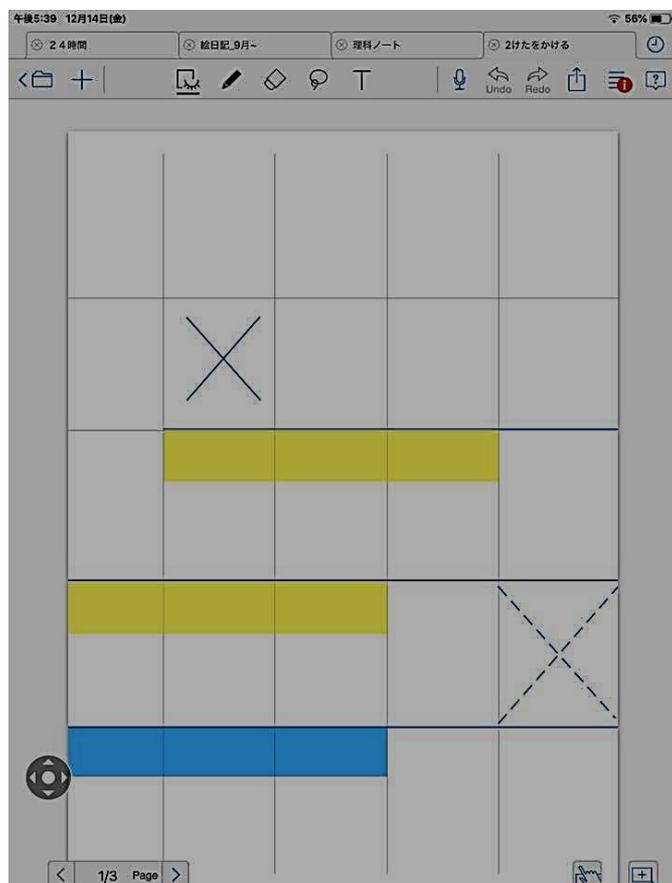
誰かがいないと「できない」になってしまう。



デジタルノートを活用する②



ガイドのある用紙を背景としてノート化
簡単に書いて消せるので、計算用紙として使用



情報を整理してまとめる

☆春の植物を調べよう



花判定機



①写真をとって→②「花鑑定機」で調べ→③「My図鑑」に登録

情報を整理してまとめる

☆東出雲町を調べよう



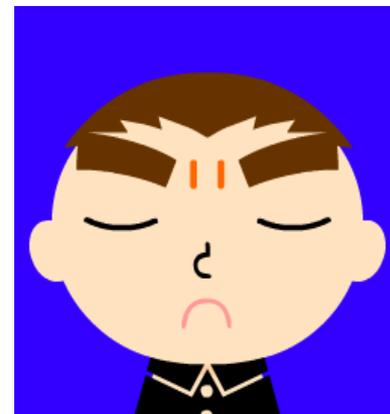
Google Earthと「私たちの松江」を見て、気になった場所や事柄をまとめていった。最後に東出雲町クイズもつけた。

The screenshot shows a mobile application interface with a dark blue background. At the top, it displays 'SoftBank', '14:16', and '63%' battery. The main content is a grid of video thumbnails and text cards, organized into several rows. The first row starts with a thumbnail titled '東出雲町調べ' (Investigation of Higashi-Iwano) and a play button icon. The second row contains several video thumbnails. The third row starts with a thumbnail titled '干し柿の作り方' (How to make dried persimmons) and shows various steps of the process. The fourth row contains more video thumbnails. The fifth row starts with a thumbnail titled '干し柿クイズ' (Dried persimmon quiz) and includes a list of questions and answers. The sixth row contains a quiz question and answer card. The interface includes navigation arrows and a search icon on the left side.

外国語活動への 取り組み

日本語の読み書きを習得していった姿を踏まえて

☆Qさんが英語を習得して
いく時に予想される困難



- アルファベットの形で混乱→文字認識
 - 文字と音のつながりで混乱→音韻操作
- ※母国語ではないため、正しい形に触れたり正しい音に触れたりする機会も圧倒的に少ないため、ひらがなや漢字の習得以上に苦手さが顕著に現れるのではないかと？

日本語の読み書きを習得していった姿を踏まえて

☆Qさんの英語学習のステップ

文字認識→3年時はアルファベットの習得を目指す

①大文字の名前を知る

- ・音を聞いて・・・2択から選べる→0択から選べる
- ・形を見て・・・似ているところや違うところがわかる
- ・文字を見て・・・名前が言える

②小文字の名前を知る

- ・形を見て・・・大文字と似た形のものを選べる
- c.e.i.j.k.m..n.o.p.s.t.u.v.w.x.y.z

※残り9字は大文字と同じステップで

③確認しながら書く練習をする

- ・アプリを使って・ガイドのあるワークブックで
- ・似た形の中から、目的の形が選べる
- ・形の違いを言語化して意識づける



日本語の読み書きを習得していった姿を踏まえて

☆Qさんの英語学習のステップ

音韻操作→3年時は言葉の塊を意識できることと英語の語彙を増やすことを目指す

①言葉の塊を意識させる

・Let's Tryに出てくる英文を、画像と音声のついたデジタルカードを使って言葉の塊に分けたり、選んで組み立てて文章にしたりする。

②英語の語彙を増やす

・Let's Tryに出てくる単語を中心に、身近な単語を音声と画像のついたカードにまとめる。

・音→絵、絵→音が選べるようになる。

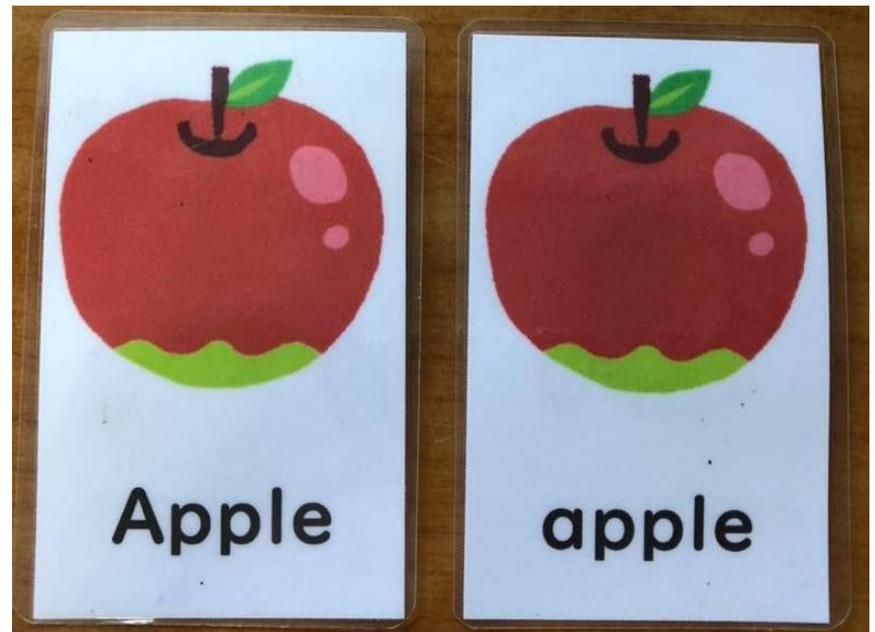
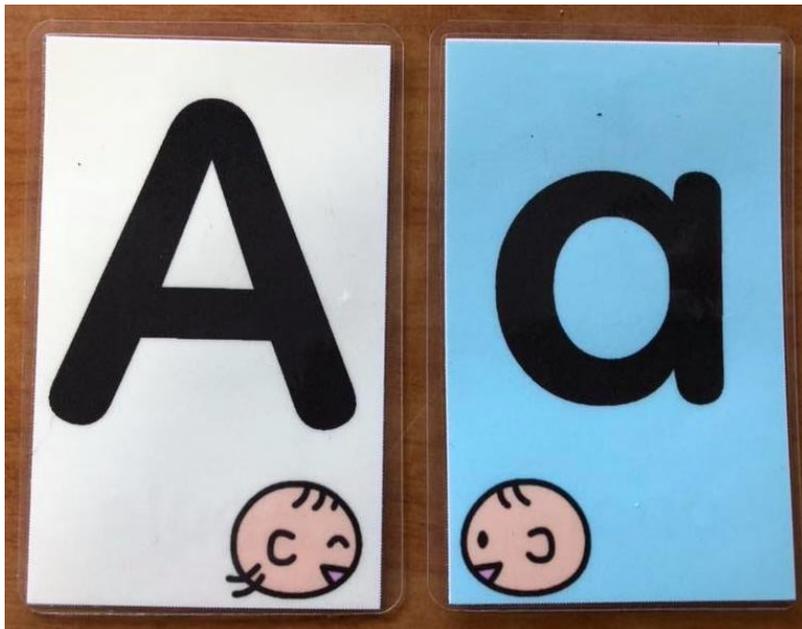
③使う体験、調べて解決する体験を重ねる



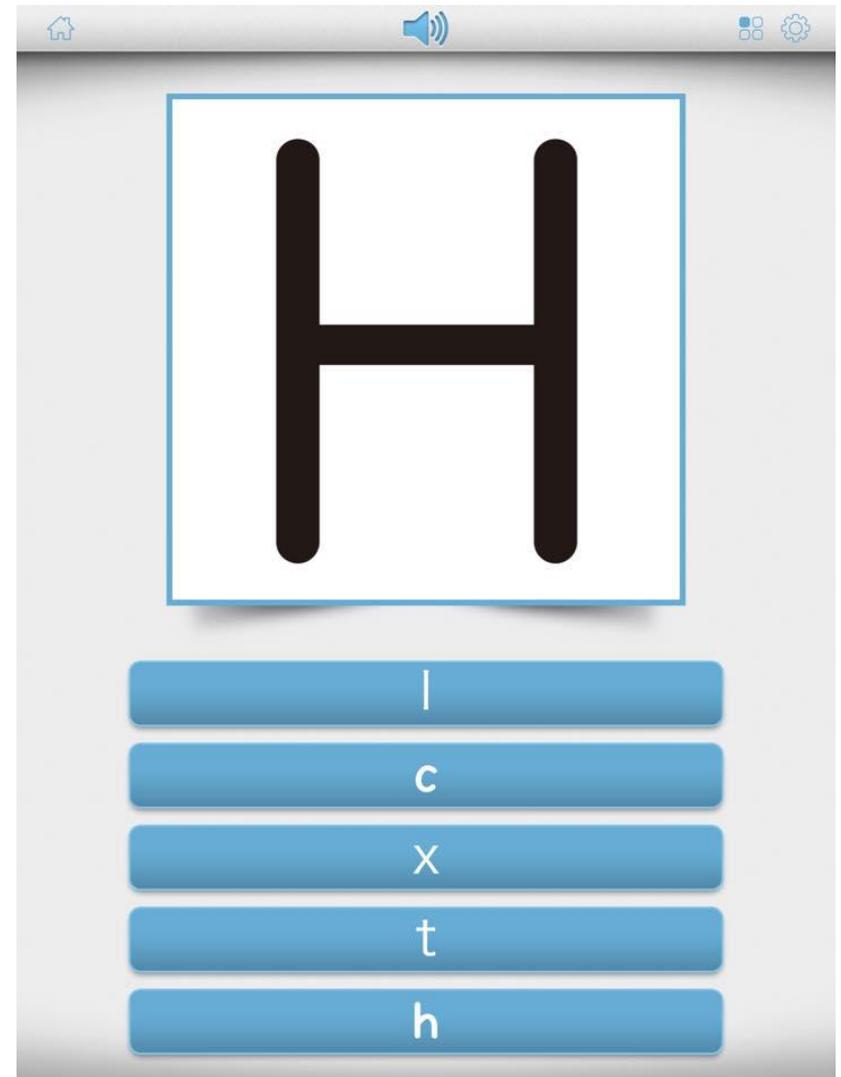
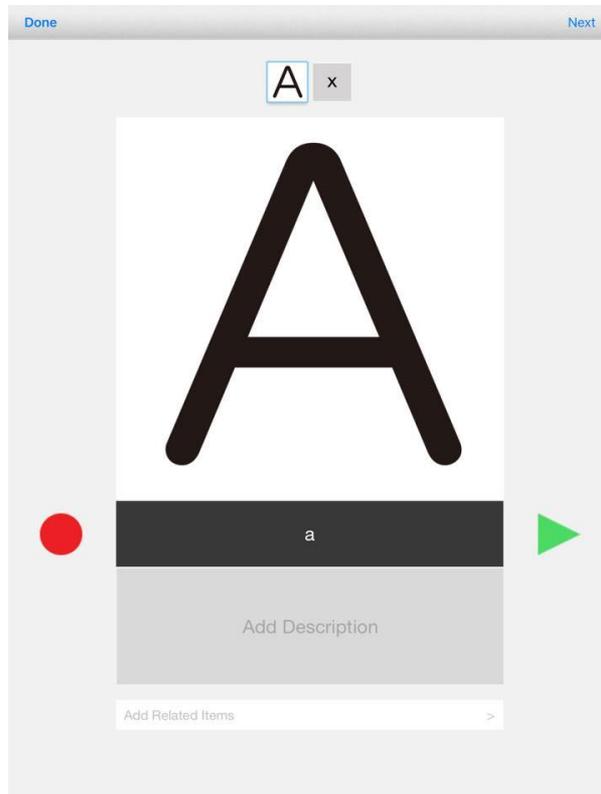
大文字と小文字のマッチングする

選ぶからスタート

- 最初は、大文字のABCしかわからなかった
- 5枚ずつ提示し「Aはどれ？」と選ばせた
- 選んだら裏返して「AppleのAだね」と確認
- 少しずつ枚数を増やしていった。
- 大文字が全部選べるようになったところで、小文字とのマッチングにも取り組んだ



大文字と小文字のマッチングする



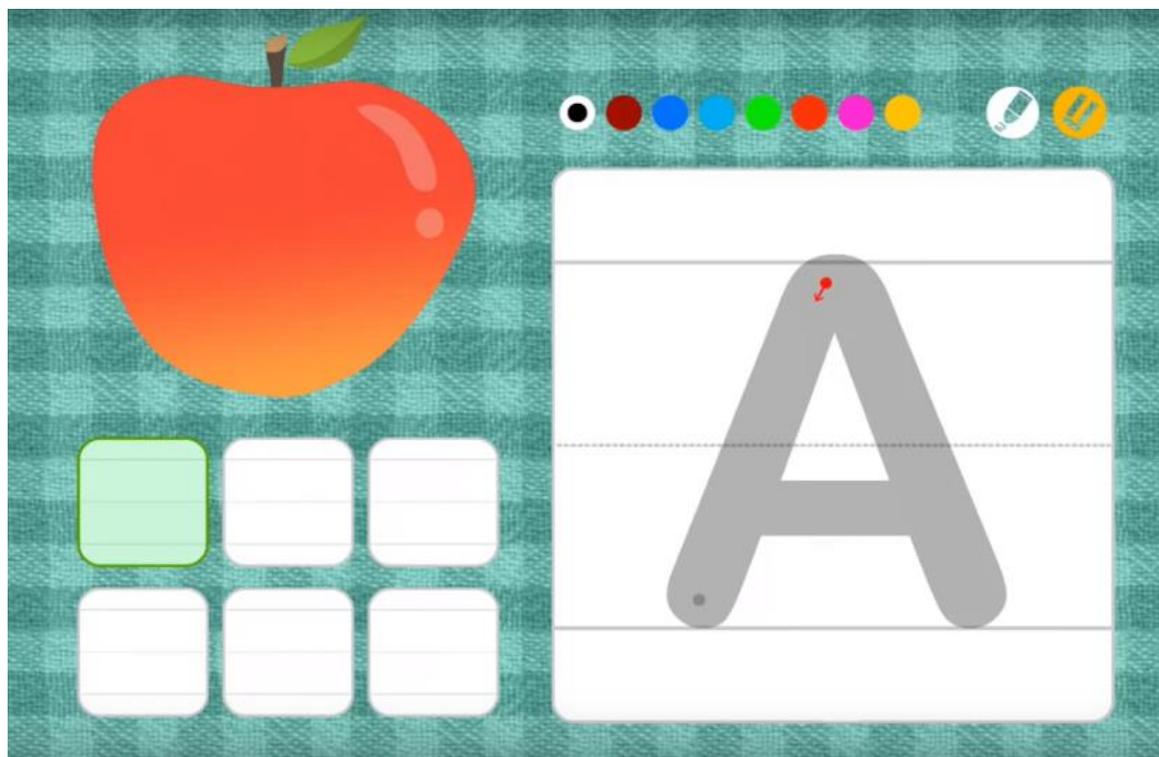
画像に大文字、テキストに小文字を入力して、音をALTさんに入れてもらった

文字のとらえやすさを支える



慣れている方法で確認

- ひらがな、カタカナ、漢字の習得で使ったのと同系列のアプリ
- 始点、終点、方向性が一画ずつ出てくる



文字のとらえやすさを支える

大文字
ブロック体

練習のしかた
①まず目いっぱい、ていねいに書きましょう。
②色のうすい字もなぞりましょう。
③よく似た字のちがいに注意しましょう。

アルファベットが書かれた看板(アメリカ)どの文字が書いてあるのかな。

活字体 **ブロック体** ●の位置から書き始めます。

A [エイ]  Apple

1 ↓ 2 ↓ 3 →
横線の位置に注意

B [ビー]  Boat

1 ↓ 2 ↓ 3 ↓
第2線の上に

第1線
第2線
基線(第3線)
第4線

あ行のローマ字をなぞってから練習しましょう。()に読みも書きましょう。

小文字

a i u e o

練習するときは、赤い線をきじゆんに書こう。

大文字

A I U E O

べつの筆じゆん

▼なぞって練習しよう。 ▼なぞって練習しよう。

a i u e o A I U E O

() () () () () () () () () () () ()

▲読みを書こう。 *ローマ字には、決まった筆じゆんはありません。このノートでは、筆じゆんの一つのれいをしようかしています。

ao ① 3回練習しましょう。 ie ①

() () () () () () () () () () () ()

▲読みを書こう。

② ▼ ② ▼

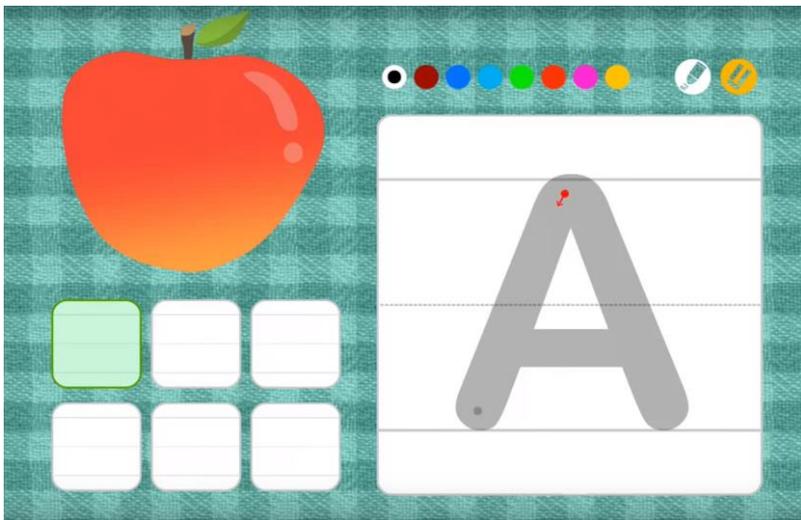
③ ▼ ③ ▼

中1用のワーク、
見やすく、始点にマークが
入っていてわかりやすい

3年生用のローマ字ワーク
での練習も考えたが、比較
して本人が中1用を選んだ

文字のとらえやすさを支える



アプリで確認してから、
ワークで練習



文字のとらえやすさを支える

a



cake

b



bike

Point 活字体は a, ブロック体はɑです。ブロック体では a と書かないので注意しよう。

Point b は d と似ているので、向きをまちがえないように注

Handwriting practice sheet for lowercase letters 'a' and 'b'. It includes stroke order diagrams (1 and 2) and tracing guides on a four-line grid. The 'a' section shows a lowercase 'a' with stroke 1 as a counter-clockwise circle and stroke 2 as a vertical line down. The 'b' section shows a lowercase 'b' with stroke 1 as a vertical line down and stroke 2 as a counter-clockwise circle. Tracing guides show the letters on a four-line grid with a shaded central area. The 'a' tracing shows two rows of three letters each, and the 'b' tracing shows two rows of three letters each.



- 始点と終点にガイドがある
- 4線の中央エリアに色がついている

終わりの点があれば
きれいに書ける!

小文字を書く位置を
まちがえない!

終わりの点

2点式

色つき

Handwriting tips for lowercase letters. The left side shows a lowercase 'r' on a four-line grid with a red vertical line and a red dot at the end of the stroke, labeled '終わりの点' (end point) and '2点式' (2-point style). The right side shows a lowercase 'p' on a four-line grid with a red dot at the top and a red dot at the bottom, labeled '色つき' (colorful). A warning icon is present above the 'p' example.

文字のとらえやすさを支える

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz

●一階たての文字



a c e m n o r s u v w x z

1階たての文字
acemnorsuvwxz

●二階たての文字



b d f h k l

2階たての文字bdfhkl

●一階たて・地下室付きの文字



g p q y

1階たて地下付きの文字gpqy

●一階たて・煙突付きの文字



i t

1階たて煙突付きの文字it

●一階たて・煙突・地下室付きの文字



j

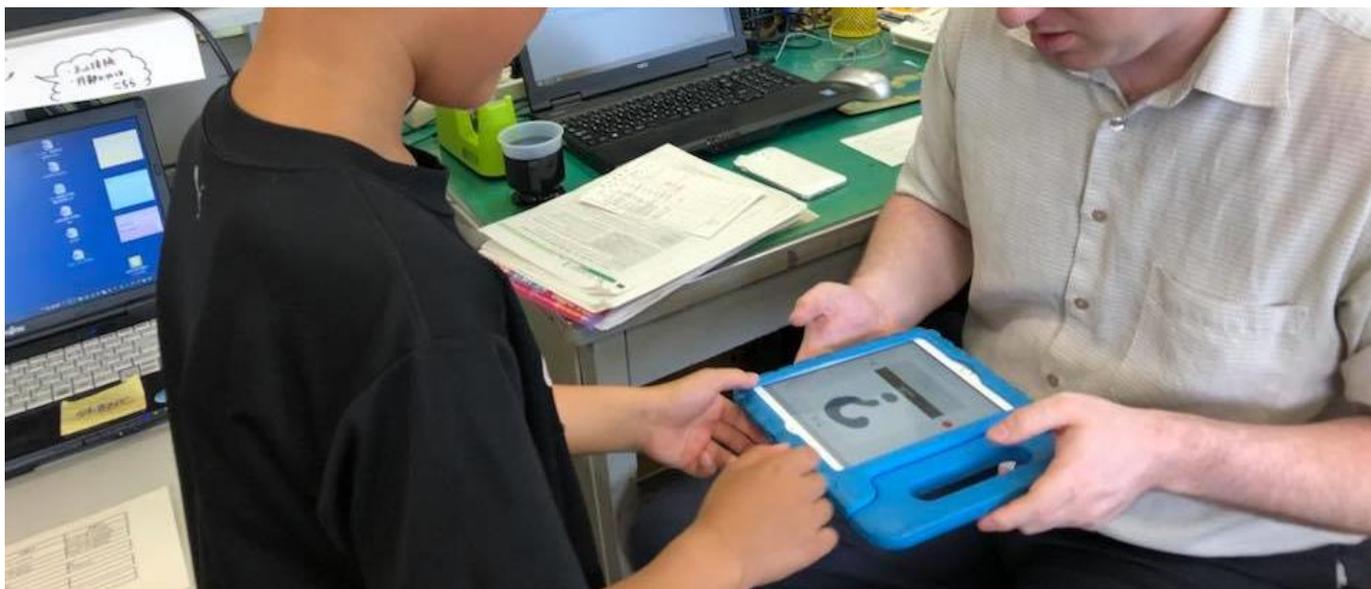
1階たて煙突地下付きの文字j



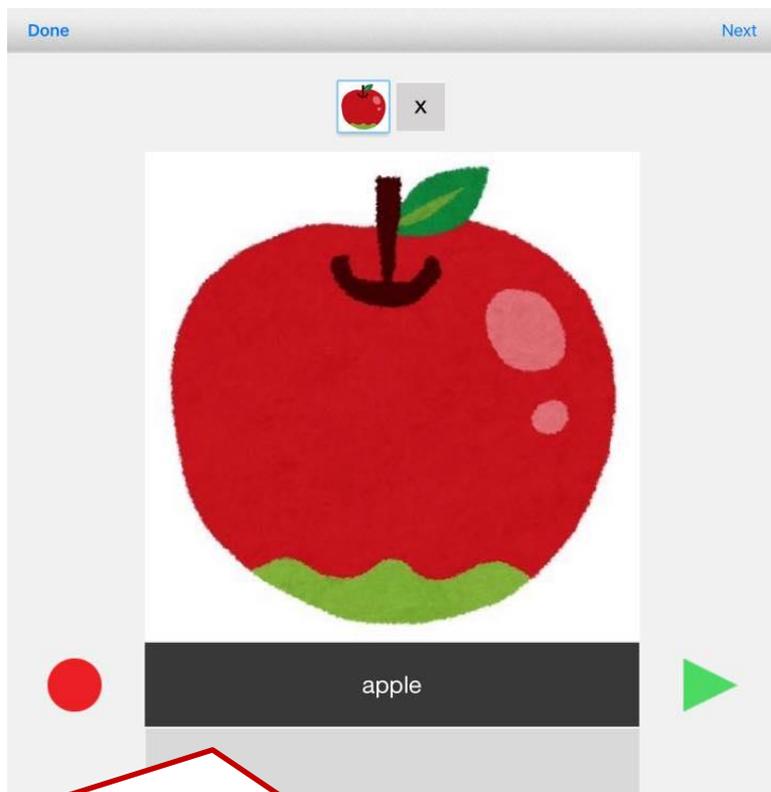
わかりやすい言葉とシンプルな図がついていることで、形の特徴や書く場所をとらえやすい

「正しい音」で学習するために

音の入力は、ALTの先生にお願い。
正しい音で、カードを作成



単語の音とイメージをつなげる

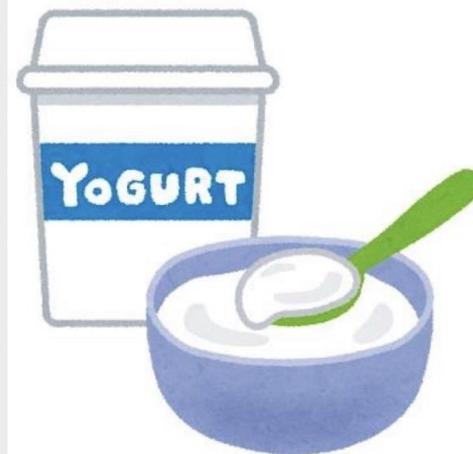
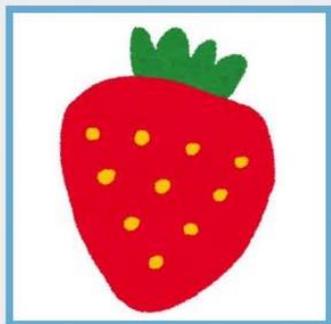


画像を探してカードに読み込み、綴りをお手本を見ながら入力して準備音をALTの先生に入れてもらった。



単語の音とイメージをつなげる

音を聞いて、画像を選ぶ

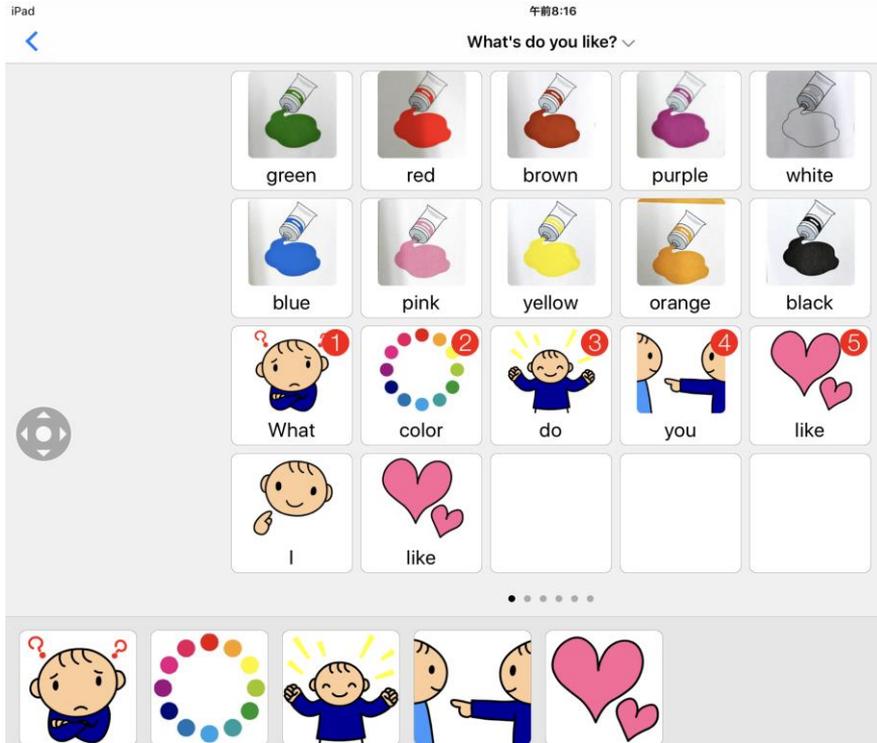


volleyball

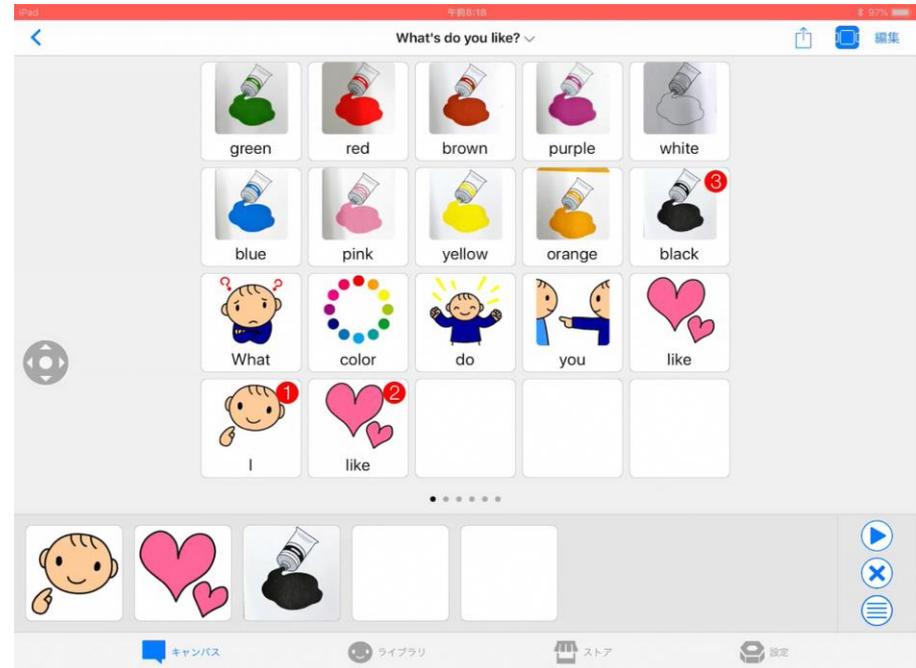
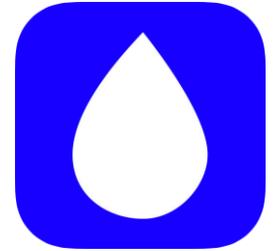


画像を見て音が正解か選ぶ

言葉の塊を意識させる

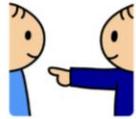


What color do you like?



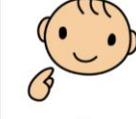
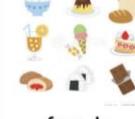
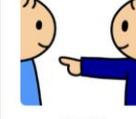
言葉の塊を意識させる

What • • do you like?

 pineapple	 lemon	 orange	 grapes	 melon
 kiwi fruit	 peach	 banana	 strawberry	 apple
 What	 fruit	 do	 you	 like
 I	 like			

「全部好きは？」
「All fruitかな」
I like All fruit

「キムチ鍋が好き!」 → 追加
I like Kimuchinabe

 pudding	 ice cream	 cake	 jam	 pizza
 hamburger	 steak	 salad	 noodle	 sushi
 rice ball			 I	 like
 What	 foods	 do	 you	 like

言葉の塊を意識させる

 Sunday	 Monday	 Tuesday	 Wednesday	 Thursday					
 Friday	 Saturday								
 What		is is	 it	 Today	 How	is is	The The	 weather	 Today
 It	is is				 It	is is			

 What		is is	 it		
 It	is is				

日付や天気など、日常
の中で繰り返しやすい
キャンパスも作成

調べて解決する体験を重ねる

グーグル翻訳で
調べて返信



玉ねぎ
きゅうり
トマト

onion

Cucumber

Tomato

What day is it today?

2018-12-21 10:12

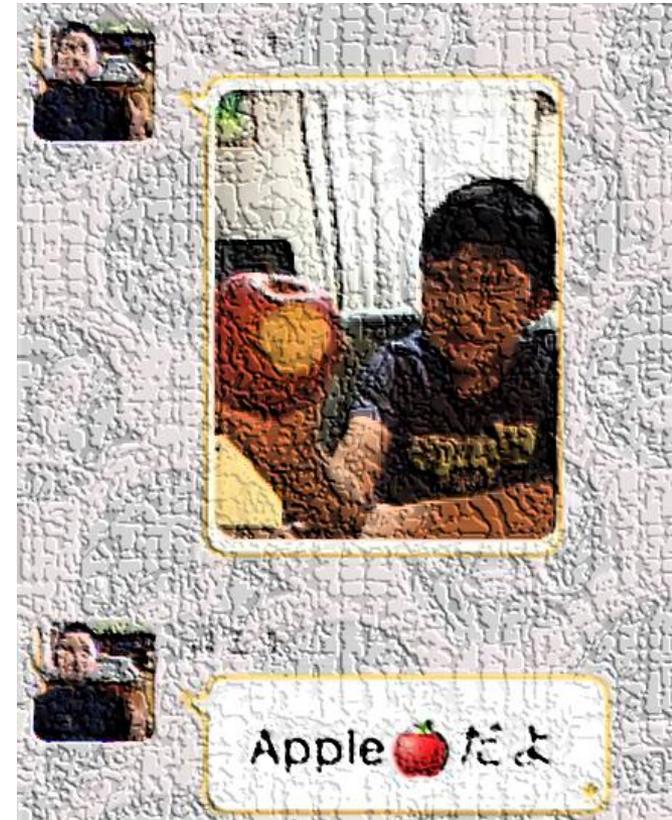
Today is Friday

How is the weather
today?

It's sunny

調べ方になれてから、
簡単なやりとりへ

調べて解決する体験を重ねる



By Talk for Shoolでの宿題のやり取りの中に、ある日「Good Night」というメッセージが添えられていた。「おやすみ」も調べられると調べて書いて書いたとのことだった。

「伝えたい言葉」を調べて共有するという姿が嬉しかった。

「できる!」を支える「ゆるやかな準備」

苦手さが予想される学習に対して、スタート時についていると学びやすいと思われ要素を日常の中に取り入れていく

○ノートテイク

- ・2年の12月から、毎日の連絡帳を物理キーボードを使って書く活動を始めた
- ・同じ言葉が多いため負担が少ない
- ・毎日短時間取り組む中で、キーの位置や予測変換になれる

○アルファベット

- ・3年のスタート時から、音とのマッチングや形の弁別、ガイドを手掛かりにしての書き課題に、5分程度取り組むことを帰りの支度の前に続けた
- ・英語のカードを作る活動でも、キーボードを打つことを通じて形の弁別をしていった

できるよ!
わかるよ!

学習のスタート

スムーズに学習に取り組めるため、意欲的に学べる

- ・3年生の1学期からノートテイクをスタート
- ・入りにストレスがないため、考えたりまとめたりすることに集中できた

- ・2学期のローマ字学習がスタートする際には、アルファベットの名称と細かい違いの見分けがなかったので、ローマ字表の活用がスムーズだった





「調べる」「まとめる」
体験の広がり



学校での学習だけでなく
日常の中で活用し、
自分で情報にアクセスして
選び取っていく姿へ

もっと知りたい・もっと見つけたい

取り組みにムラが大きく、学習も
生活も安定しなかったVさん



中学3年生 Vさん

小学校時代

- 学力は高いが、漢字テストは苦手
- 忘れ物が過度に多い
- 片づけができず、物をなくす
- 絵も文章もうまく書ける
- 読書量も多い
- 整った文字も書ける。習字が得意
- コミュニケーションに課題がありトラブルが多い
- 学年が進むにつれて、激しい癇癢をおこしたり、授業に参加しないことが増えていた
- 家庭では手がつけられないほど暴れていた



小学校時代

やりたく
ない!!

できんし!!

わからんし!!

うるさい!!



〇〇のせい!!
お母さんが
悪い!!

小学校時代

学習に関して



普段のテスト

- あっという間に終わる
- 高得点

まとめテスト

- やらない

- 個別の場では取り組む
- 高得点

作文課題

- すらすらと書く
- 内容もしっかりしている
- ただし、ひらがなが多い

漢字

- 習っていない字も読める
- 書く練習は嫌がる
- 覚えている字も、細部が違っている

- 漢字は、視写でも間違えることがある。指摘すると、すぐ直せる

小学校時代



個別の場では取り組む
・高得点

漢字は、視写でも間違ふことがある。
指摘すると、すぐ直せる

めんどくさい!
やりたくない!

なまけている

できるのにやらない

本人のやる気の問題

本人から出てくる言葉も拒否的



小学校時代

弟がデイジー教科書を使っているのを見て

いいなー。これなら私もわかるのに

あんなに本をたくさん読んでいるのに？



一回読んだだけでと、わからないことが多いから、何回も読んでる。3回くらい読むと「そういうことか」ってわかる。

小学校時代



個別の場では取り組む
・高得点

漢字は、視写でも間違えることがある。
指摘すると、すぐ直せる

問題を読み上げていた

「ここが一本たりないよ」
などの言語化をしていた

読書量も多く、音読も得意
でも、もしかして見えかたに課題があるのかも

中学1年

・情報量が急に増え、参加状況のムラは成績にも影響し始めた。

ハイブリットキッズアカデミーに参加

読み・書きに困難を持つ子たちとの出会い
困っていた状況を聞いて共感

「本は好きだけど、読むのは大変。
だって字が見えにくい。他の人はそ
うじゃなかったの？」



みんな自分と同じように「見えている」と思っ
ていた。初めて、自分が困っていたことに気づいた。

中学1年

どんなふうに見えているの？



- 上と下は白くなってて見えない
- 真ん中だけしか見えないから、横書きはまあまあ読めるけど、縦書きだとどこを読んでいるかわからなくなる。

中学1年

テストの時は、どうしてたの？



- 長い問題文は読まない。どうせわかんなくなるし。
- 授業でやったのは下の問題だけ読んででもわかるし。
- まとめのテストとかは問題読まないといけないからできなかった。



- 読書量が多い
- 漢字も読める
- 整った文字が書ける
- 作文も得意

本人も周りも、「読めていない」と思っていなかったため、

- 助けを求められない
- 支援がスタートしない

「できるはず」と思い込んでいたことが、
「できない」いらだちや不適應につながっていた

中学2年

各種検査の実施 LDセンターでの受診



- 見えかたに課題が大きい
- 白い紙に書かれた黒い文字が読みにくい
- 視覚探査がとても弱く、時間かかる
- 他の子との感覚の違いからくる課題が大きい

中学2年

クリアファイルを紙の上において試す



これがあったほうがいい!
上下が白くならない!

何色がいい?

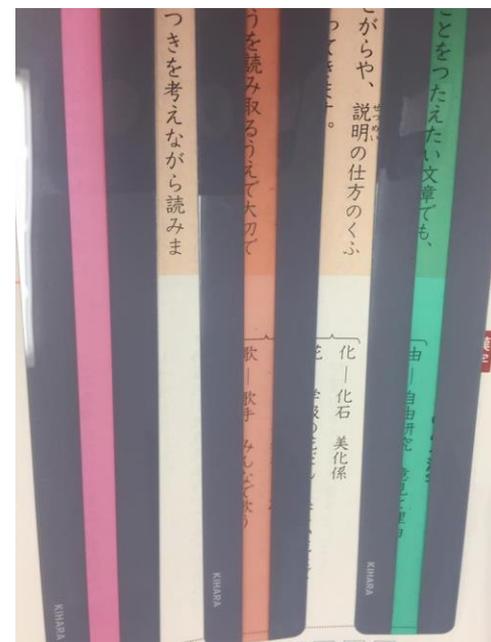
(比べて)
緑がいい!

中学2年

リーディングトラッカーを使ってみる？



ないよりいいけど、1行しか見えないと、わかりにくい。全体が見える方がいい

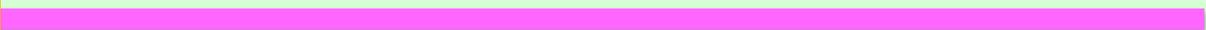


緑もいろいろあるよ。
どれがいい？

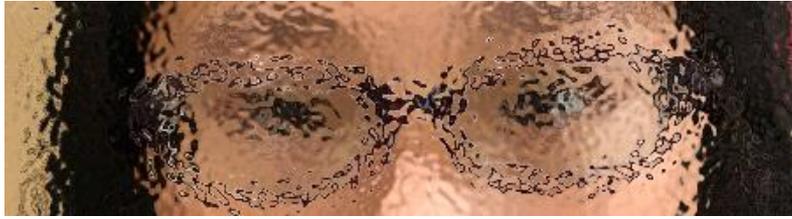


一番右の薄い緑！
それもファイルのままじゃなくて
1枚にした方がいい

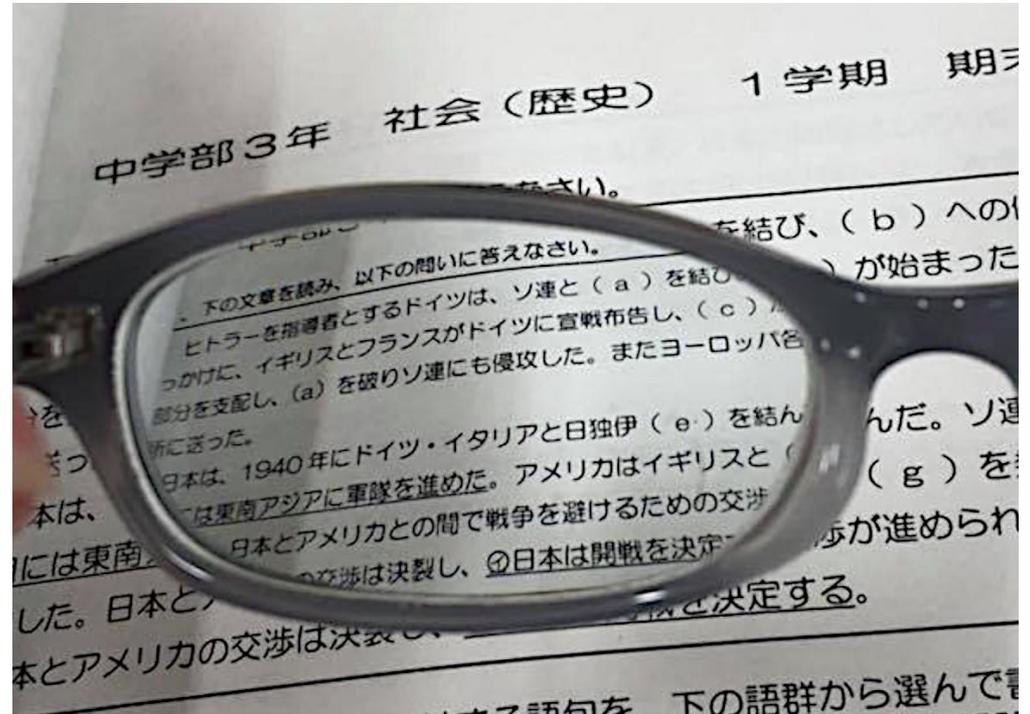
ガイドの線は、
何色がいい？

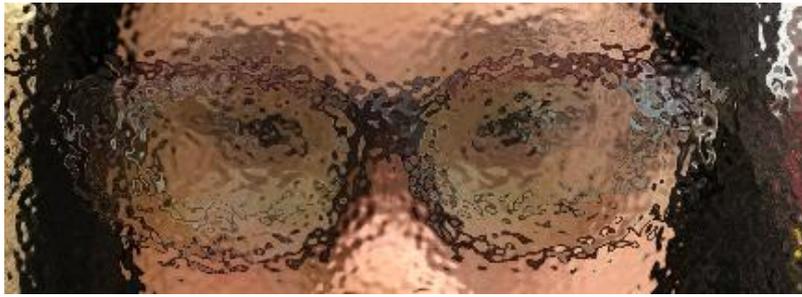


ピンクが一番読みやすいみたい！

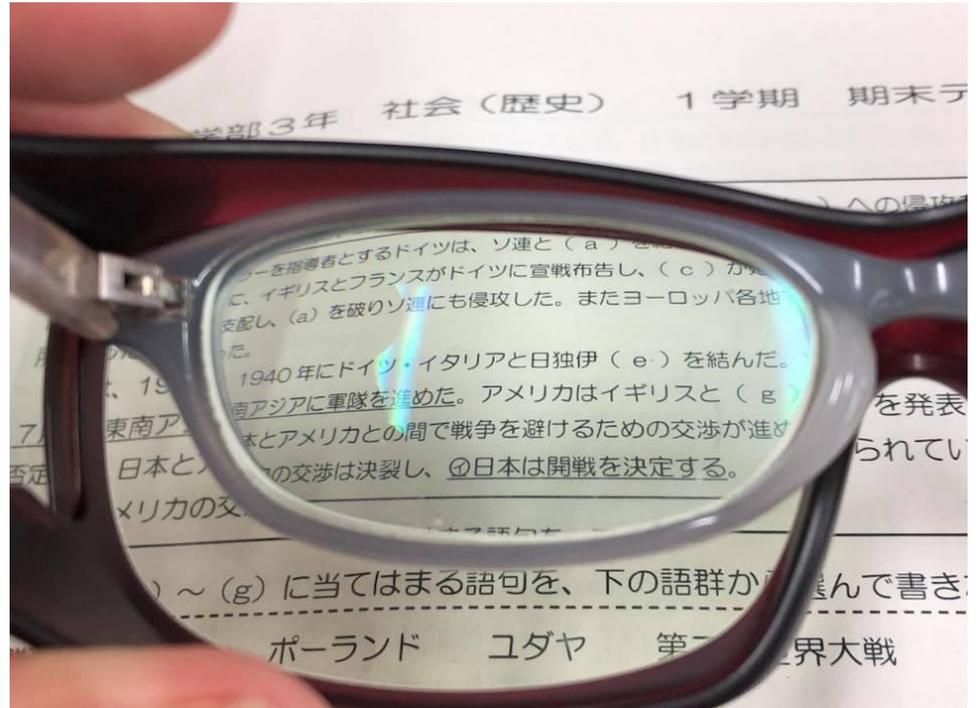


緑の色つきのメガネをかけると、見えやすい。本当はもっと濃い緑がいいけど、それだとかけて歩くのが恥ずかしい





勉強の時だけ、
緑のカバーグラ
スをかけるとよ
く見える！
横にも緑が入っ
ているので、目
が楽



小学校時代

生活に関して



連絡帳

- 書かない
- プリント
- なくす

- お母さんに聞く
- 友達に電話する

確認するとそこからは自分でできる

忘れたのはお母さんのせい!

なまけている

できるのにやらない

人のせいになっている



確認するとそこからは自分でできる



- 不注意が高いのかも
- 確認する方法がわかりにくいのかも
- 自分の字が読みにくいのかも？

リマインダーで通知が届いて、テキストになっていれば確認できるんじゃないかな？

中学1年

日	月	火	水	木	金	土
28 松江記念病院	29 休校 フラ	30	31	1 インフルb 井上教室	2	3
4 インフルb	5 フラ	6	7	8 東出雲	9 期末試験	10 山代クリニック



- 予定の入力は苦にならない
- リマインダーの活用を開始
- 携帯やiPadに通知がくる

通知が届いても見ない→改善せず



中学1年

後回しにして忘れてしまう
のかな？
ウェアブル端末を使えばど
うだろう



これなら忘れないよね？

多分・・・
でも、わかっても見ないかも



中学1年

どうして「予定がある」とわかっても見ないの？



よくわかんない・・・
でも、「どうせ見てもわからない」気がちょっとある。

文字は読める。
テキストにしたのでさらに読みやすいはず。
でも、「見て情報をとる」ことに抵抗がある様子
だった。

中学1年

- 見て分かりやすく
 - 忘れない工夫
- ではダメだった

本人が日常使っている手立てに、ヒントがあるのでは？



お母さんや友達に聞いてる!

「見て」の確認→ではなく
「聞いて」の確認→へアプローチ

中学2年

Googlehomeの活用を開始

オッケーグー
グル、今日の
予定は？



すごく便利!
毎日確認しているよ!

8	9 フラ	10	11 原睦さんの誕生日	12	13	14
15 すいとうろう	16 フラ	17 体操服 リーディングト	18	19	20	21
22	23 理科 フラ	24	25	26 フラ	27	28 山代クリニック



色分けしておくと、見てすぐわかるから、便利!

えっ見てるの?

この頃見るようになったよ!

中学3年

前は見なかったよね？

連絡帳とかプリントは、どこみていいのかわからない

リマインダーの時も見なかったじゃない？

どうせ見てもわからんと思ってた。



Googleに聞いてから「あれ、どうだっけ」と思ってみると、結構わかった!

中学3年



このごろは、お母さんと予定のことで喧嘩をしないよ!

確かに、以前は予定のことで毎日喧嘩してたのに、しなくなってますね

この間は、習い事の予定を聞いたら「ちょっと待って見てくる」と言いました。「見てくる」なんて初めて聞いたかも。



かかわりを振り返って



教師の側の体験や思い込みからの提案

...



彼女がどうその課題と付き合ってきたかの実態からの提案

これならできる!!



理屈や経験で考える前に「この子を見る」ことから出発しなくてはいけなかった



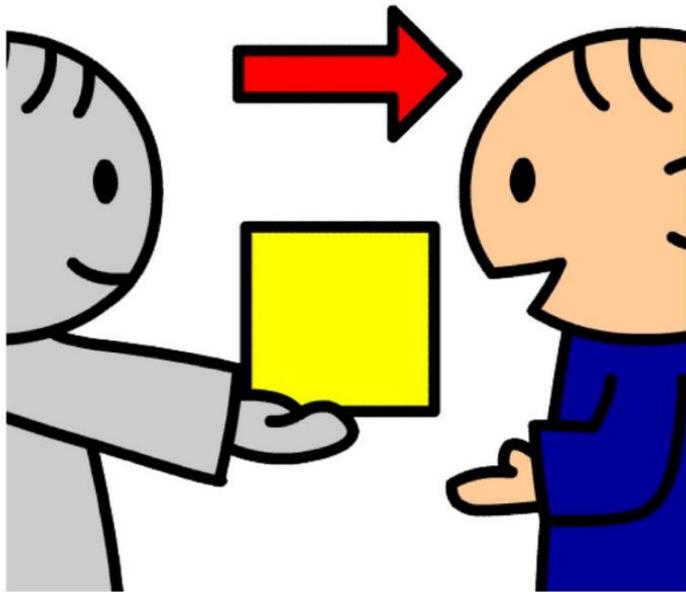
能力的な困難が大きいと思われていたが、ICTの支えにより力を発揮し始めた



高い能力のため、困っている部分に本人も周りも気づけずにいたが、ICTの支えにより「自分の戦略」を見つけ始めた

スタートの違う2事例

共通して重要なのは 「方法を手渡していく」こと



- 学ぶための前提
- 環境に左右されない
- 学習主体としての自信と見通しへ

「あの先生がいたからあの学校だったから」でなく
どんな時も本人に必要なこととして保証されるために

テクノロジーは、「自分で」 学んでいくための、大切な相棒



日常を
支える



diary



学びを
記録する